

名前：

私は、インターネットによってニュースや情報を手に入れることが出来る現代においても紙媒体とした情報の配信（新聞、雑誌）は必要ではないとは言いきれないと考えます。

インターネットによる情報の配信は紙媒体としたそれと比べ、紙を用いないので、資源の節約になり、また、小売り店への輸送や新聞のように宅配する必要がないのでエネルギーの消費をおさえることができる、また、紙と違って情報を保存するのにスペースが、少ない等、様々な優れ点があります。

しかしながら、インターネットは、それによってアクセスできる端末がなければ情報を得ることが出来ず、現代において、パソコン等の端末はとて高価なもので、日本などの先進国では普及している端末でも、発展途上国に目を向ければ、多くの人がインターネットから情報を得る手段を持たないという状況です。彼らも情報を得るには、新聞や雑誌

とい、紙媒体とした通信が不可欠だと思います。論点がそれであるが、テレビが普及して様々な情報を得るようになる、これも、新聞や雑誌はなくなるはたつたので、インターネットが普及していても、同時に新聞や雑誌はなくなるないと思います。自分の好みの話でいい、やはり自分にはパソコンを通じて見る情報より、紙の方が好きです。

雑誌を開いた時のあの匂いとか好きです。新聞も、あの見出しのレイアウトとか天声人語とか怪しげな広告とか見ているのが好きです。雑誌や新聞は文化として大まかに存在で、インターネットのように大まかにインターネットを持つ、パソコンで、その存在を、必要性を無にすることは出来ないのでは？ と思いました。